

『多文化共生』の推進について

公益財団法人山口県国際交流協会
事務局長 大平 勉

令和8年1月の日本人の人口が前年から約90万人減少した一方で、外国人住民数は約35万人増加し、400万人を超えています。県内でも、令和7年末で、実に97もの国・地域から、約2万2,000人の外国人が住んでおられ、国籍別では多い順に、ベトナム、韓国、インドネシアとなっています。

このような中、当協会では地域社会の『多文化共生』を推進しております。この多文化共生とは、『国籍や民族などの異なる人々が互いの文化的違いを認め合い、対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生きていくこと』です。

伝わりやすくなります。当協会内には『やまぐち外国人総合相談センター』（☎083・995・2100）を設けており、外国人の方や関係する日本人の皆さんから困りごとの相談を受け付けていますので、お気軽にご連絡ください。

終わりに、私たちの社会は、既に多くの外国人住民の皆さんに支えられており、これからも助け合っていくことが必要です。外国人のための『多文化共生』ではなく、地域の未来のための『多文化共生』に取り組んでいくことが大切だと考えております。



俳句短歌

周防一夜会

歳重ねてわかる世界もある

鶏頭の花が燃える夏 熱い

おはぎをいただくその日にも戦争のニュース

登れた石段分の景色広がる夏が広がる

歩くことは生きること

日照りで乾いた心 根を深く張る

短歌

熊蟬の命をひとつ終わらしめ

季節ははつか秋へかたむく

梅雨明けて猛暑続きの炎天下

負けずに茂れ野辺の草ぐさ

ホース先身を震わせてミツバチの

水を呑みおり炎暑の一時

カーテンを開け海を眺める波は南風

尾島が近く今日も暑いぞ

紫陽花に幸せそうなかたつむり

わが身も同じ人生送りたい

山口 綾子

甲斐 信子

部屋 慈音

藤井千恵子

小村みつ枝

下森ゆうじ

吉村 京子

堀部伝兵衛

加藤 和子

上岡 知雄

河村美喜子

田布施町職員 人事異動 (令和8年10月1日付)

(係長以上) 役職、異動者氏名、旧所属役職の順

■町民福祉課

▷課長補佐

迫田 真博 [企画財政課課長補佐]

■新採用

▷横田 早希 [税務課]